

**講演会「DVに介入するソーシャルワーク  
～一人ひとりの力を引き出す支援を目指して！」**

日時：2012年11月10日（土）  
午後1時30分～3時（講演会）  
午後3時30分～4時30分（交流会）  
会場：交流ラウンジ

身体的暴力、精神的暴力、性的暴力、経済的暴力…DV（ドメスティック・バイオレンス）は、例外的に起きることではない現状が続いている。被害者は、なぜ、逃げないのか。そして、加害者は、なぜ、暴力や支配を行うのか。DV法から10年の経験を検証しながら、女性、男性、子ども、地域、社会という多元的なレベルで考え、ソーシャルワークの視点から介入と支援をする方法について、ともに考える講演会を実施した。■「女性に対する暴力をなくす運動」（11/12～11/25）に対応した事業として開催した。

講師／須藤八千代（愛知県立大学教授）

参加人数／講演会 54人（女性45人、男性9人）  
交流会（女性のみ）26人

参加費／500円

**ご意見ご感想をいただきました**

- ・先生の熱い思いが伝わってきました。色々迷っていた問題に光がさした気がします。
- ・在日中国人女性（国際結婚）のDVが最近、表に出て、その通訳を何件しているため、大変勉強になりました。
- ・インフォーマルな相談が大きな支援という最後の言葉が響きました。カテゴリー・枠組みにとらわれがちだがそれが果たして本当の支援、相手の根元の問題を表面化することができるのか…考えさせられます。相談の重要性、身近なところから考えていきたいと思います。
- ・須藤先生が名古屋にこのセンターをつくった思いを強く感じました。桑島さんの論文をとりあげて、自らのソーシャルワークと真摯に向き合いお話してくれたことに感動しました。
- ・DV施設が福祉の施策の枠組みに入るにわたっているという言葉が残った。それ以外の支援とは思えぬがらした。



**国の基本計画** 【2分野】男女共同参画の視点に立った社会制度・慣行の見直し、意識の改革 【第3分野】男性、子どもにとっての男女共同参画 【第7分野】貧困など生活上の困難に直面する男女への支援 【第9分野】女性に対するあらゆる暴力の根絶

**名古屋市基本計画** 【目標 1】男女の人権の尊重①配偶者からの暴力やセクシュアル・ハラスメント等の予防啓発・被害者支援④様々な困難を抱える男女への支援⑤多様な生き方への理解促進 【目標 2】男女平等・男女の自立のための意識改革⑥固定的性別役割分担意識の解消に向けた啓発・相談 【目標 5】家庭・地域における男女の自立と平等参画 ⑩男性の家事・育児・介護等への参画促進 ⑱高齢期における男女の生活の自立



名古屋市男女平等参画推進センター 指定管理者  
NPO法人参画プラネット